



## 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 平成27年度臨時総会が開催されました！



赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会では、住民が主体となって赤羽のまちづくりに取り組むうえで望まれる、協議会の自主的なまちづくりゾーニング構想の策定に向け、幹事会やまちづくり懇談会で話し合いを重ねてきました。

このゾーニング構想を今後のまちづくり活動の基本とするため、平成

27年9月18日（金）、赤羽会館大ホールにおいて臨時総会が開催され、ゾーニング構想案が承認されました。

まちづくりを進めていくうえでは、そのまちで生活する様々な人々に参加していただくことが大切になります。そこで、繰り返し検討した結果、まちのみなさんが共有できる方向性が示される下地となるものが必要であるということになり、赤羽駅東口地区のゾーニング構想をみんなで考えようということになりました。

まず、北区随一の商業地である赤羽、生活が便利で下町の雰囲気もある赤羽をもっとにぎわい、暮らしやすくすることが、今後のまちづくりの基本と考え、その役割をより広く受け止めていただくために、検討の中で出された意見をもとに、まちづくりのメインテーマと3つのテーマを設定しました。

メインテーマを「にぎわいのある住みやすいまちづくり」とし、メインテーマを支える3本柱を「交流力」「きずな力」「創生力」の3つのテーマとしました。

交流力では、鉄道をはじめとする交通アクセスの良さを活かし広域からの来街者を招くこと、また、駅の東西、新旧の住民同士、周辺地域との交流を高めることにより、にぎわいにつなげていくことを目標とします。

きずな力では、災害時の避難・救護や、日常の見守りなど、人と人のつながりが最も大切であると考え、居住者や商業者をはじめ多様な人々が暮らす赤羽だからこそできる、安全・安心のまちづくりを目指すことを目標とします。

創生力では、西が丘のナショナルトレーニングセンターの存在、赤羽台の東洋大学の開設などをまちづくりの大きなチャンスと捉え、これら周辺の教育機関等や地区の小中学校などと幅広く連携し、まちの魅力を創り育む力とすることを目標とします。

今後、このゾーニング構想を軸にして、赤羽駅東口地区のまちづくりを進めていきます。



※赤羽駅東口地区まちづくりゾーニング構想は以下のホームページでご覧になれます。

●東京都北区公式ホームページ 赤羽駅東口地区のまちづくり

<http://www.city.kita.tokyo.jp/jutaku/toshikekaku/machizukuri-02/index.html>